

令和5年
4月9日執行

栃木県議会議員選挙選挙公報

栃木市選挙区

栃木県選挙管理委員会



自民党

平池ひろし

昭和51年1月17日 47歳

「夢」「希望」「正義」のあふれる栃木市の未来を、創っていききたいと思えます。

栃木市の未来は
選択と集中！
平池ひろし



1 各地域の特色を活かした
コンパクトシティの実現！
人口密度を高める施策が栃木市の未来を変えます！
民間企業や店舗が出店しやすい環境づくりが急務です！

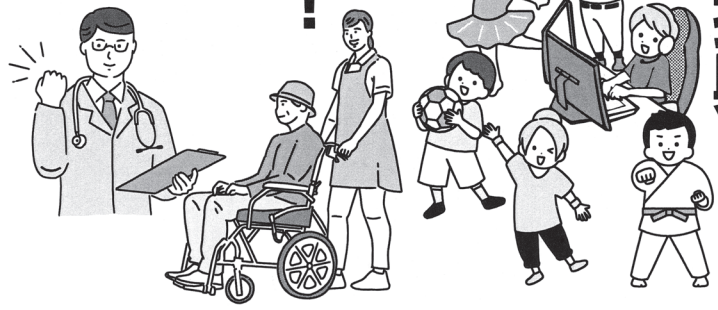
2 栃木市に合った教育の創設！
栃木市の歴史や文化に触れ、「ふるさと」を愛する心を育む栃木市独自の教育を目指します！
そして先ずは自分の事を好きになる、自分を大切にできる子どもを増やしていきたいです！



3 県南地域の連携強化！
(栃木市・佐野市・足利市・小山市)
栃木市・佐野市・足利市で自民党政策研究会が立ち上がりました。口ごころから県議・市議との意見交換を進め、国道50号を活用した県南地域の発展を目指します！

4 文化芸術・スポーツの振興
本物の文化芸術とふれあう機会を子ども達につくり、世界で認められているeスポーツも積極的に取り入れ、世界で活躍するアスリートを育成する環境整備に取り組みます！

5 医療・介護・障がい者
持つ方への支援の強化！
地域医療福祉が一体となったトータルヘルス「共生環境の実現へ！」
医師不足の解消を目指し、地域で育てる医療従事者を増やすための政策立案に真剣に取り組みます！



とちぎを守る。命を守る。安心のまちづくり 夢のあるまちづくり

全ては子どもたちの笑顔のために

1 福祉の増進

- 子ども・子育て支援を社会全体で取り組む体制の構築。
- 新型コロナウイルス感染症医療提供体制の強化と地域医療を積極的に守ります。
- 障害を持つ全ての皆様が住み慣れた地域の中でいきいきと尊厳を持ち暮らし続けることが出来るトータルサポートシステムを推進。

2 産業の振興

- JAしもつけ重点施策の支援。
- ・肥料や飼料、生産資材や出荷資材等の価格高騰対策。
- ・地域農業の担い手育成と農業大とちぎづくりの推進。
- ・「とちあいか」のブランド力強化。
- 持続可能な高産経営の推進。
- 鳥獣被害(イノシシ・シカ)対策に積極的に取り組む。

3 とちぎの未来創生

- 東京・羽田乗り換えなし、東武・JR直達快速「お役立ち電車構想」実現に取り組む。
- 栃木県誕生150年を契機とした郷土愛に満ちた活力あるとちぎづくり推進。
- スローガンは「みんなで創る 未来のとちぎ！」—
- 歴史的遺産で観光誘客と文化の振興
下野国の中心地であった県南地域の先人の歩みと「歴史的遺産」で文化の振興と観光振興を図る。(デジタルミュージアム構想の推進により、失われつつある地域の歴史・文化を次世代に繋ぎ活かしていく。)

ひがの義幸 公式ホームページ



左のQRコードからひがの義幸の
もっと詳しいプロフィールや活動報告、
よしゆきチャンネルなどをご覧いただけます。

ひがの義幸が新たなチャレンジを決意
本年は栃木県誕生150年、及び、G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合の開催を契機とした郷土愛醸成や本県の魅力発信を進める「とちぎの未来を創造」する大切な「時」を迎えました。県発祥の地、県議会発足の地である栃木市が再び栃木県の中心となるべく様々なチャレンジをスタートさせる決意の年です。

ひがの義幸の経歴

- 昭和62(1987)年 栃木市議会議員初当選(28歳)
(当時、全国最年少市議として当選)
- 平成11(1999)年 県議会議員に40歳で初当選
- 平成15(2003)年 栃木市長に44歳で初当選
(当時、県内最年少市長として当選)
- 平成19(2007)年 栃木市長2期目再選
- 平成22(2010)年 栃木市長、都賀町、大平町、藤岡町の1市3町の合併を実現
- 平成27(2015)年 県議会議員2期目再選
14,390票を獲得1位当選
栃木県監査委員
- 平成30(2018)年 県議会議員3期目再選
- 令和2(2020)年 一般社団法人 栃木県親友会会長
- 令和3(2021)年 自民党栃木県選挙対策委員長
とちぎ自民党議員会事務総長

涙もろい ◆人情派◆
ちよつと短気な ◆実行派◆
意外と頑固な ◆改革派◆

ひがの義幸はこんな人!!

コツコツ頑張る ◆努力家◆
笑顔がかわいい ◆子煩悩◆
期待にこたえる ◆親分肌◆



自民党

公認 ひがの 義幸よしゆき

昭和33年6月18日生 64才

栃木市北部(都賀・西方) 振興策

- 「地の利」を活かし「先端産業集積(半導体)エリア構想」の推進。
- 平川産業団地に食品加工産業の集積によりフードバレー構想を推進。
- 東北道都賀西方スマートIC(令和5年秋供用開始)と北関道都賀ICの連携道路網の整備。

とちぎの未来創生に向けて ~引き続き「栃木創生」を推進します~

- 栃木地区振興策
- 市街地の水害防止対策「捷水路(地下トンネル)整備を推進。
- 栃木市への大容量の「情報・通信データセンター」誘致に全力で取り組む。
- 太平山自然公園と県営みかも山公園の「ブリッジ開発構想」の推進。

栃木市南部(大平・岩舟・藤岡) 振興策

- 県営みかも山公園に「みかも自然の家」青少年教育施設(宿泊者数200人)を開設、加えて「パークPFI」でカフェ・ショップ等民間施設を導入し賑わいの創出。
- 渡良瀬遊水地にウォーターフロント・アクティビティエリア(遊びの拠点)の整備。
- 佐野インランドポート(内陸型通関基地)と連携する「物流ネットワーク構想」を推進。

ひがの義幸は受けで立ちます!!

- 力強い農業の実現に園芸作物の生産拡大。
- とちぎ・渡良瀬、いちご・フルーツ街道で観光農業推進。
- 鳥獣被害対策に捕獲の担い手確保と育成に取り組む。
- 外国人受け入れ支援体制の整備。
- 教育・スポーツ振興に学校の指導力強化。
- 道路・河川等の社会資本整備の推進。
- 子育て環境の整備(ようこそ赤ちゃん支援愛)。
- 「防災と減災 待ったなし」治水対策は積極的に取り組む。
- 交通事故防止に交通安全施設(信号機・道路標識・標示)の整備。

地域を活かし、選ばれる栃木市を目指して!

1 まちづくり

○農振地域の規制緩和を国に働きかけ、持続可能な地域づくり、SDGsの実現を目指します。

2 歴史・文化

○下野国庁跡、例幣使街道や歴史的文化遺産、また、歴史的偉人「円仁」などを活用した取り組みを行います。

3 教育・スポーツ

○渡良瀬遊水地の治水とラムサール湿地との共生を図り、様々なスポーツのメッカとして整備を行います。

4 企業誘致・開発整備

○IC周辺に物流の拠点や企業を誘致し、若者の働き場所を確保します。

5 医療・福祉

○働く女性を応援し、子育て世代が安心して出産でき、育てやすい環境を整えます。

まさおのプロフィール

- 生まれ 昭和36年5月10日生(61才)
- 家族構成 妻と二人(長女・次女・長男は巣立ちました。)
- 学歴 栃木市立栃木第一小学校、栃木市立栃木南中学校卒業、昭和55年 栃木県立栃木高等学校卒業、昭和59年 早稲田大学商学部卒業
- 職歴 とちぎ未来ロジスティクス(協) 理事、長元とちぎ未来塾 塾長
- 政治活動 平成11年 栃木市議会議員、平成15年 栃木市長に初挑戦、平成19年 栃木県議会議員、平成23年 栃木県議会議員(2期目)、平成27年 栃木市長に再挑戦、平成31年 栃木県議会議員(現在3期目)
- 主な役職 栃木県フェンシング協会 会長、栃木市軟式野球連盟 会長、栃木の例幣使街道を考える会 会長、円仁の『入唐求法巡礼行記』をユネスコの世界遺産に登録する会 特別顧問



自民党

ことより昌男

昭和36年5月10日・61歳

ことより昌男が取り組む課題